

沖縄美ら海水族館 海のふしぎ 発見シート

イルカラグーン編 解説

問1. 正解 C (ほ乳類)

イルカは私たちと同じほ乳類の仲間です。

問2. 正解 B (水温が変わっても体温はほとんど変わらない)

正解 C (人間と同じくらいの体温)

ほ乳類の仲間であるイルカは、周りの気温や水温に関係なく、常にほぼ一定の体温を保つ恒温動物です。種類や個体によっても違いますが、35.5～37.0℃くらいが平熱です。

問3. 正解 C (なめらかで弾力のある皮ふ)

なめらかで弾力のある皮ふは水の抵抗を減らし、速く泳ぐために役立っています。また、皮ふの下にある分厚い脂肪層は体温の低下を防ぎます。

問4. 正解 B (胸ビレ)

胸ビレの内部には、私たちの手と同じように腕から指先までの骨があります。背ビレや尾ビレの内部に骨はありません。

問5. 正解 A (魚)・C (イカ)

当施設では、シシャモ・サバ・アジ・トビウオ・イカなどを与えています。1日のエサの量は、種類や個体の健康状態、年齢などによって異なりますが、体重の4～7%程度を目安に決めています。また、定期的に体重測定や血液検査を行い、エサの量や配分を変更しています。

(バンドウイルカで8～14kg)

問6. エコーロケーション

「はんきょうてい反響定位」とも呼ばれるこの能力は、潜水艦のソナーや魚群探知機、超音波検査機器などと同じ原理で、陸上動物ではコウモリの仲間が同じ能力を持っています。イルカはこの能力によって暗い海でエサを見つけたり、障害物に当たらずに泳ぐことができます。